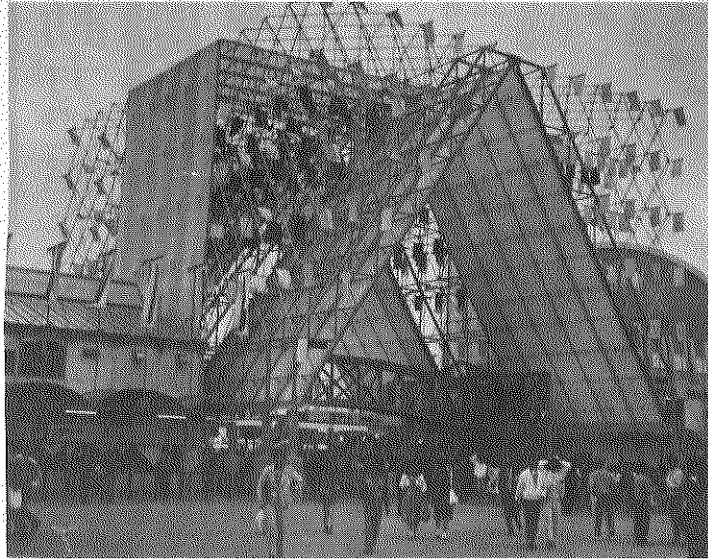


労働保険事務
組合へ加入で
経費の節約を

社団法人 大森工場協会 会報

第 8 号
昭和60年 4 月 30 日
発行 社団法人 大森工場協会
編集委員会
東京都大田区中央2-11-10
TEL. 03(771)4744・(772)6474
印刷 城南印刷工芸(株)
TEL. 03(752)3391



4/14~15 つくば'85
協会主催 **科学万博見学会**
雨にも降られず盛況裡に終る。

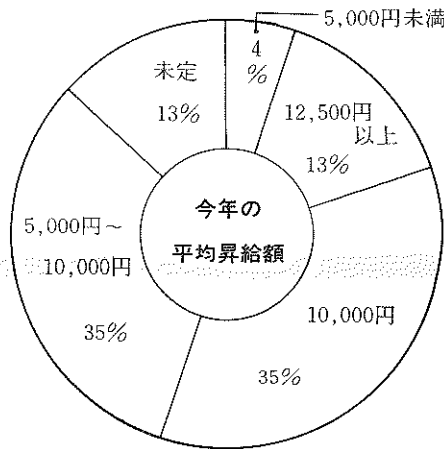
会員会社の平均昇給額9,290円

▶ 昨年末のボーナス平均は35万6千円

◀ 会員120社へのアンケートから

平均従業員数は26名
年令の平均は26才から59才まで
昇給の最高は1万5千円
昇給の最低は1万5千円
全社平均36才

この度当協会では昨年度末の賞与の支給状態と本年の定期昇給額をアンケート調査しました。その結果をお知らせします。
アンケートの発信数は従業員数10名未満の会社72社、同30名未満36社、同30名以上12社の合計120社、回答数は23社。回答率19%でした。回答をいただいた会社の1社当り平均従業員数は26人。最高は165人、最少は2人。その平均年令は36才です。
まず昨年末の賞与の支給額ですが、1人平均の支給額は35万6千円、最高額は75万円、最低額は20万円、一社ゼロの会社がありました。支給した賞与は世間相場に比べ



35万6千500円	平均
20万円	最低
75万円	最高

28才	1社
30才台	9社
40才台	12社
59.8才	1社

と答えの会社6社27%。無回答が1社でした。賞与に関するコメントでは、赤字でも、ボーナスは出さなければならぬ悩みが記されています。日経新聞によると大企業(電機)のボーナスは夏・冬一括で106万116万です。次に定期昇給ですが未定の会社を除く21社の一人平均月額は9290円、最高は1万5千円、最低

て多いと思つて居られる経営者は、回答23社中、一社のみで、支給額は、回答会社中最高。ちなみにその会社は、資本金250万円、従業員数9名、その平均年令は47才です。世間相場に比べて普通、とお答えの会社が15社68%。少い

は3千円です。

昇給についても、会社が赤字であるため、あげたくともあげられない悩みのコメントがありました。利益がなく赤字でも、人を雇用して事業を継続する限り、ボーナスを支給しなければならず、又年

に一度は昇給を行わなければならない経営者の悩みが浮彫りされて居ります。
さて皆さんの会社は如何ですか。4月昇給の会社は賃上げを実施して、やれやれもつかの間、7月から8月には夏季の賞与を支給しなければなりません。
ボーナスにしても昇給にしても、まず、会社の業績を上げ支払い能力をあげなければなりません。社長さんの健康をお祈りします。

高齢者の雇用相談は 蒲田高齢者 職業相談所へ

高齢者職業相談所は、概ね55才から65才までの求人及び求職の相談、紹介をする公共機関です。専門の相談員がゆったりとした雰囲気の中で親切にご相談に応じています。
求人申込みは、どの地域の求人も受付けておりますし、公共職業安定所に申込まれた55才以上の求人も公開、紹介しておりますのでどうぞご利用下さい。
☆西蒲田8の1の7 グラウンディングビル3階 電話(735)8891 蒲田駅西口 川崎寄り下車

事務局だより

●新会員ご紹介

(59年12月以降)
○南穂高精機社(社長林 寿紀) 中央3の20の6(777)8511 治工具製造(第8支部所属)
○南清平製作所(社長清平英明) 大森西3の14の19(761)0925 プレス金型(第3支部所属)

●社名変更

(新)タマヤ テクニクス(11月)
(旧)柳玉屋商店池上工場(第9支部所属)

●所在地変更

(新)143中央3の20の8(第9支部へ転属)
(旧)南馬込3の38の13

●所在地表示変更

(新)大森中2の7の5
(旧)大森中2の7の8

●計 報

ご冥福をお祈りいたします。
八木沢せん殿 (南八木沢製作所社長) 3月4日 69才 (第6支部) 大森南3丁目
浦木 秀雄殿 (南三功紙器製作所社長) 3月21日 76才 (第8支部) 中央2丁目
坂元 甚助殿 (当協会前事務局長) 12月2日 85才 大森西1丁目

このコーナーを貴方に提供します

- ☆仕事の受・発注希望
- ☆新製品紹介
- ☆「一寸ひとこと」あなたの声を
- ☆会社のPR

会員相互のコミュニケーションの場としてご活用下さい。

..... etc あなたの工夫で有意義なコーナーに創り上げて下さい。

(詳細につきましては、事務局にお問合せ下さい)

O型の行動力で率先垂範 貴金属メッキ専業で飛躍

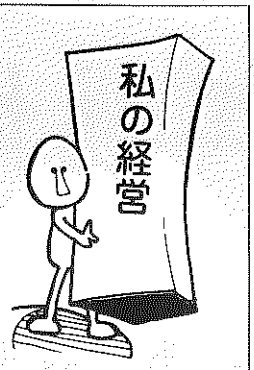
●●●プロ魂で前年比3倍増●●●

厚木工業は朝礼時、厚木社長の訓辞とプロ十訓の唱和から始まる。☆プロとは仕事を命を賭ける人である。☆プロとは不可能を可能にする人である。☆プロとは自分の仕事に誇りを持つ人である。

☆プロとは時間より目標を中心に仕事をする人である。(以下略)

朝礼・全体会議・品質会議・工程会議と重ねながら社員の意識を高め、目まぐるしい技術革新の時代に対応している。

「管理職が教育する事も大切ですが、どうしても聞く側が安易に流れがちになってしまふ。そこで外部の専門教育を積極的に取り入れ、自己中心的になつてしまつた現在の青年を再教育していく。人材開発に投資しても、すぐにやめ、無駄だという意見も聞かれますが、生かせなかつたのは幹部の責任と割りきつて、よりプロフェッショナルな集団へと組織づくりをしていきたい」



厚木工業株式会社
社長 厚木禮二

10人以下の零細企業が、全体的にメッキ専業12月の売上を前年同月比で22%増の7000万円を記録した厚木工業株式会社社長に厚木禮二(40)社長をお訪ねしお話を伺った。

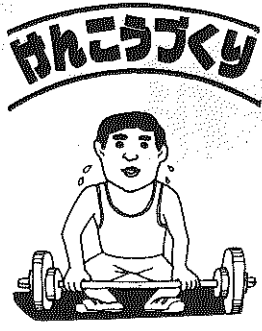


研修会・専門学校等を活用し社員教育を図り、職場・仕事を管理し、動かすのは自分達だという、社員の意識革命を行なう。この熱意ある姿勢が、メーカーから賞賛される高い技術、徹底した品質管理システムに寄せられる信頼となつて表われているのであろう。

厚木工業は昭和27年初代社長に

より創設され、ゼネラル電機より

の垂鉛メッキの下請けとしてスタート。42年禮二氏明治学院大学卒業時に、初代社長が脳溢血で倒れ、報道カメラマン志望を急遽変更二代目を継がれる。46年新社屋(大森西一丁目)に移り、プレス・完成品迄手を拡げる。54年より産業機器関係に移行し職種を貴金属メ



られ、東京での生活をやめ、鎌倉の郊外に転居する事を決意したよ。うです。それからの少年期を野や山を駆けめぐり過ごしたせい、今だに都会の雑踏の中の生活は

幼い頃の私は、身体が弱く一年の半分位は病院生活をしてたという事です。そんな私や病弱な母の為に、父は医者から妻子をとるか仕事をとるかという選択をせま

苦手で、自然とのふれ合いの中に心のやすらぎを覚えます。そんな体験のせいか、私の場合は身体の健康法というよりも、むしろ心の健康法に気をつけています。

目にしみるような青葉に囲まれた川のせせらぎの中でのアユ釣りなどは、生きていく最高の喜びを感じるときです。



また冬にはハンティング等、日の出と共に仲間と山に入り、一日中汗を流した後のすがすがしさは何とも言えません。

子供達の小さい頃は、春先にはふきのとうやつくしを摘みながら山歩きをしたり、秋には栗拾いをしたり自然の中で遊ばせたものですが、最近では夫婦と友人の御夫婦と



好きな店
「喜楽大飯店」

新緑の候も間近な今日この頃ですが、何となくスタミナが衰えて来たかな?と感じる方々に、正にピッタリの店をご紹介します。

味、量、値段等、食べ終つて店を出る時に、ふと心の片隅をよぎる不満感、そんな思いをさせない店、それが「喜楽大飯店」です。



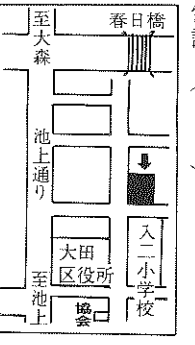
事務局長 吉村 力

中国の料理には、400もの種類があるそうですが、その中の200種類が常時注文に応じられる態勢にあり、わざわざ横浜まで行かずとも、地元で楽しめる、上海料理をベースに充分吟味された中華の味。

「喜楽」は「気楽」に通じる。

を覆すべく、厚木工業は次の飛躍を準備している。

血液型による気質の違いを上手に社員構成比に取り入れて厚



70名まで入る座敷もあり、予算さえはつきりさせておけば、あとは気のよいマスターにお任せで万事OK。大田区役所の裏通り。協会との付き合いも20余年。兎に角一度ご賞味の程を。(月曜休)

営業時間 11時30分~22時
住所 大田区中央2の17の3
電話 (771) 5083

YMクラブ会員は語る

チャレンジ精神を学ぶ —PTA会長を経験して—

(株)寿製作所 専務取締役 山野 修 (YMクラブ幹事)

私が今の会社に入社しまして十三年目になります。この頃、ちょうどオイルショックの影響で一般的に仕事が少ない事や、数年前に小学校のPTA役員をお引き受けする事になり四年間役員をさせて頂きました。この時私が感じた事を一言述べさせて頂きます。

この四年間私は大変貴重な体験をしたと思えます。最初勧誘された時、会長になつても入学式、総会、卒業式の三回出席して頂ければ結構です。是非引き受けて下さいとのお話でした。しかし、い

木社長は行動力あふれるO型。趣味はドライバー一本やりのゴルフと目下10連勝中の厚木チームをひきいての野球である。

ざお引き受けしますと、自分の学校だけのお手伝いだけでなく、他校の行事等にも色々とお付き合いに出なくてはならなかつたのです。でもこの時私もよく考えた訳です。今までの会長も仕事と両立をして来たのだから私にも出来ない事はないと考えお引き受けしたのです。一時期になりました。毎日のように打ち合せがあり大変忙しい時期もありました。この時、私は時間の使い方、配分の仕方等を勉強させられました。何日の何時から何時までは何処の打ち合せ、それも一日に五件から六件の打ち合せも多々ありました。なにしろ短い時間の打ち合せですから、簡単明瞭に済ませる事を勉強させられ、今でも大変役に立っております。ここで私の思うには、できるだけ色々な事にチャレンジして行く。チャレンジ精神を持つ事が大切な事ではないかと感じた事です。

これからも会員の皆様方と共に一層頑張りたいと思っております。よろしくご指導下さい。

カタログ・社内報・伝票
パンフレット・自費出版等

原稿 印刷
づくりから 製本まで

あなたの印刷センター

城南印刷工業株式会社
東京都大田区中央8-5-1 Tel.752-3391

精密各種板金

功和工業株式会社

代表取締役 加藤勝夫

〒143 東京都大田区中央7-17-8
TEL. 03(776)2731(代)
FAX 03(776)2770

有線・無線通信機
精密板金・プレス工業

有限会社 十王製作所

代表取締役 大竹義衛

〒143 東京都大田区中央7-5-18
TEL. 03(751)1208
FAX 03(753)5875